

都立府中東高校ボクシング部

前年度の活動のご報告の前に、昨年度末の活動をご報告しないまま、新年度を迎えてしまいました。

昨年度1月に茨城県で関東選抜大会が開催され、女子バンタム級で星野佳亜奈が優勝いたしました。その結果を受けて3月に石川県で開催予定だった全国選抜大会に出場予定でした。が、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、大会が中止となりました。それ以降、部活動は実施できず今に至ります。

これから学校が再開し、部活動も再開できるようになった際には、できる限りのことを全力で取り組んでいこうと思います。引き続きボクシング部の応援をよろしくお願いします。

平成31(令和元)年度 ボクシング部活動報告

平成31(令和元)年度もここ数年の流れに沿って、遠征に行きスキルアップを図りました。選手たちは練習自分のボクシングを探究して練習メニューを考えたり、工夫をしたりして、考えて練習に取り組んでいました。

個人結果としては、天野亮太が関東大会東京都代表選考会ウェルター級で準優勝、インターハイ代表に絡まないB代表として関東大会に臨み(各都県準優勝者のブロックです)、優勝しました。また同大会女子バンタム級に出場した田辺未樹は第3位。女子フェザー級の星野佳亜奈が優勝しました。

平成29年度、30年度と2年連続で準優勝した全日本女子選手権大会。昨年度の同大会に出場しベスト8の結果を残した、フェザー級の星野佳亜奈が今年度も出場、今年度は準優勝しました。

都新人戦ミドル級準優勝の芦川樹、女子バンタム級優勝の星野佳亜奈が1月の関東選抜大会に出場。芦川は相手がおらず認定優勝、星野佳亜奈は優勝し、3月開催の全国選抜大会への切符を手に入れました。その後、残念ながら新型コロナウイルス感染症の影響により全国選抜大会が中止となりましたが、全日本女子選手権準優勝の星野佳亜奈は日本ランキング第1位にランクインしました。

これらの結果はOB、OGの活動の成果によるものであり、2年連続全日本準優勝した星野千梨菜をはじめとし、それに続いた現部員の努力によるものです。特に前年度までの星野千梨菜の活躍に「自分も…」と少なからずプレッシャーを感じながらも関東大会で活躍した3年の天野、田辺の努力には頭が下がります。

部の活動にご理解とご協力をいただいている保護者の皆様、また日体大、東京朝鮮、神奈川県武相、山梨県日本航空、甲府昭和、甲府工業・栃木県白鷗大足利・埼玉県花咲徳栄と遠征を受け入れて下さった各校ボクシング部の皆様、本当にありがとうございました。

○ 6月 令和元年度関東高等学校ボクシング大会、女子ボクシング大会

W級B 天野亮太(3年) 優勝

B 級 田辺未樹(3年) 第3位

Fe 級 星野佳亜奈(2年) 優勝

○ 7月 校内合同合宿(長野県)実施

○ 8月 東京都ジュニア強化合宿(会場:本校)

○ 10月 令和元年度第18回全日本女子ボクシング選手権大会

Fe 級 星野佳亜奈(2年) 準優勝

○ 1月 令和元年度関東高等学校選抜大会、女子ボクシング選抜大会

M級A 芦川 樹(1年) 認定優勝

B 級 星野佳亜奈(2年) 優勝

○ 2月 東京都高体連ボクシング専門部主催指導者講習会参加(会場:本校)

○ 3月 令和元年度全国高等学校女子ボクシング選抜大会 中止

B 級 星野佳亜奈(2年)

(一社)日本ボクシング連盟 令和元年度全日本女子ジュニアランキング

Fe 級 星野佳亜奈(2年) 第1位ランクイン

大会結果は
関東大会以上の結果、
他県との定期戦を
記載しています。

昨年度同様、和光努トレーナー（平昌冬季五輪女子アイスホッケー日本代表帯同トレーナー）にご来校いただき、フィジカルトレーニングを複数回実施しております。このフィジカルトレーニングが基本練習および実戦練習を支えています。和光トレーナーにはボクシングに適した、また必要となる動きをフィジカルトレーニングに取り入れ、メニューを組んで頂いています。

祝!! 全日本ランキング ランクイン!!

(一社) 日本ボクシング連盟

令和元年度 全日本女子

ジュニアランキング

フェザー級 第1位

星野 佳亜奈 (2年)

フェザー級 ジュニア女子

- C 木村 萌那 (岐阜・岐阜工業)
- 1 星野 佳亜奈 (東京・府中東)
- 2 原 祐夏 (新潟・新潟向陽)
- 3 北崎 天寿 (熊本・九州学院)
- 4 行川 紀凜 (北海道・恵庭南)
- 5 宮越 怜音 (石川・小松商業)
- 6 妹尾 実季 (広島・広陵)
- 7 志賀 くるみ (愛知・愛知産業大学三河)
- 8 菊池 菜織 (岩手・盛岡南)

(一社)日本ボクシング連盟HPより